

環境調査結果のお知らせ

平成22年7月27日
中央漁業指導所・水産試験場

平成22年7月27日午前9時から、野見湾の調査をしましたので結果をお知らせします。

概況

湾内の水温は24～28℃で、前回調査時(7月7日)よりも2℃前後上昇していました。塩分は33前後でほぼ均質でした。溶存酸素濃度は5～8mg/lで、養殖管理上問題となる低濃度(3mg/l)の測点はありませんでした。透明度は4～5mで、前回調査時より上昇していました。調査した範囲内で赤潮の着色域はありませんでしたが、有害種のシャトネラ属、カレニア・ミキモトイ及びヘテロシグマ・アカシオが僅かに出現していました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は23.43～28.81℃で、表層水温は底層よりも4～5℃高くなっていました。塩分は31.62～33.83で、表層の塩分が5以上上昇し、ほぼ均質な環境になっていました。

溶存酸素(表3)

湾内の溶存酸素濃度は、4.92～8.16mg/lでした。前回調査と比較して水深0、2及びB-1m層はやや低下していましたが、5及び10m層は1mg/l程度上昇していました。また、養殖管理上問題となる低濃度(3mg/l)の測点はありませんでした。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は上昇しており、3.8～5.0mでした。プランクトンの現存量は少なく、調査した範囲内で赤潮の着色域はありませんでしたが、有害種のシャトネラ属が0～2cells/ml、カレニア・ミキモトイが0～2cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが0～4cells/ml出現していました。今後も継続的な監視が必要です。

高水温や降雨などによる環境変化で、赤潮が発生しやすい時期です。海の状態や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

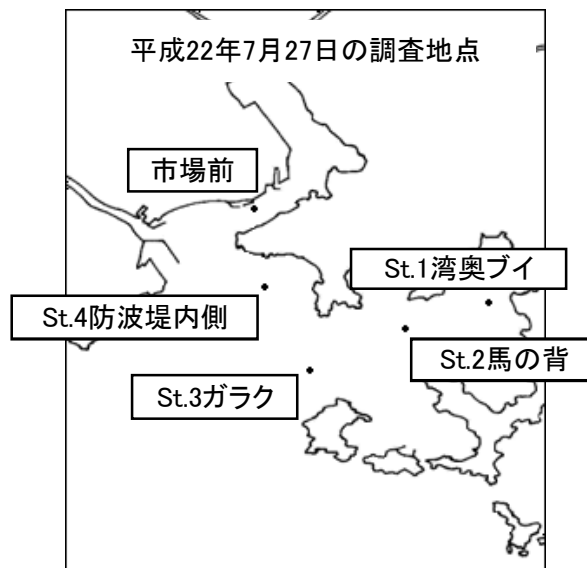


表1 水温(°C)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	漁場平均 (St1~3)	前回調査(H22.7.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	28.81	28.55	28.33	28.11	28.56	26.32	2.24	28.28
2m	28.31	27.78	27.66	27.59	27.92	25.95	1.97	27.15
5m	26.94	26.67	26.50	26.83	26.70	24.32	2.38	26.76
10m	25.62	25.77	24.75	25.42	25.38	23.44	1.94	-
B-1m	24.72	23.43	23.86	24.41	24.00	22.44	1.57	26.41

表2 塩分

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	漁場平均 (St1~3)	前回調査(H22.7.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	32.19	32.51	32.44	31.62	32.38	27.06	5.32	28.62
2m	32.41	32.69	32.79	32.67	32.63	28.08	4.55	32.30
5m	32.70	32.93	33.03	32.93	32.89	32.14	0.75	32.81
10m	33.03	33.15	33.42	33.29	33.20	33.81	▲ 0.61	-
B-1m	33.34	33.83	33.74	33.55	33.64	34.43	▲ 0.79	32.98

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	漁場平均 (St1~3)	前回調査(H22.7.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	8.16	7.22	6.76	7.12	7.38	7.87	▲ 0.49	7.09
2m	7.79	6.69	6.31	6.35	6.93	7.25	▲ 0.32	6.45
5m	7.24	6.02	5.80	6.04	6.35	4.82	1.53	5.82
10m	6.02	5.64	5.82	5.62	5.83	4.86	0.97	-
B-1m	5.44	4.92	5.50	5.34	5.29	5.44	▲ 0.15	5.64

表4 水深・透明度(m)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	市場前
水深	16.9	24.0	15.7	16.4	8.1
透明度	5.0	4.6	4.9	3.8	3.6
前回透明度	3.2	3.5	4.6	2.5	2.4

表5 プランクトン

		シャトネラ・マリナ シャトネラ・アンティカ	カレニア・ ミキモトイ	ヘテロシグマ・ アカシオ	ジャイロディニウム・ ドミナンス	メソディニウム・ ルブラム
St.1 野見崎小長 崎中間点	0m	2	0	0	16	0
	2m	2	0	4	20	4
	5m	0	0	0	6	8
St.2 馬の背	0m	0	0	0	12	10
	2m	0	0	0	4	0
	5m	0	0	2	14	26
St.3 ガラク2番口	0m	0	0	0	8	6
	2m	0	0	0	8	2
	5m	0	0	4	6	0
St.4 東側津波防 波堤内側	0m	0	0	0	14	0
	2m	0	2	0	12	0
	5m	0	0	0	18	0
市場前	0m	2	0	0	8	0
	2m	2	0	0	8	0
	5m	0	0	0	22	0